



軽井沢の教会



残念ながら訪問した時には中に入れませんでした、ドアの窓から中が見えました。それがこちらです！

軽井沢聖パウロカトリック教会



基本情報
現在もカトリックの教会として活動し、週末になると結婚式が行われているとのこと。1935年に英国人宣教師ウード神父が献堂した歴史ある教会で、旧帝国ホテルを設計したフランク・ロイド・ライトと共に来日し、その後日本で活動したチェコスロバキア出身の巨匠建築家アントニン・レーモンドが設計した教会です。欧州風の板張りりと三角屋根にコンクリートを組み合わせ、素朴さと洗練さが同居するこの教会はレーモンドが日本に残したモダニズム建築のひとつです。神の愛を説く神聖な空間は日々開かれ、催し物がない時は一般の入堂見学も可能です。挙式を夢見て教えを受けるカップルも多いとのこと。



Q.信者ではありませんがミサ(祭礼)に参加できますか？
A.どなたでも自由に参加することができるそうです。

入口の近くには絵はがきやアクセサリーなどが沢山売られていました。教会に行った記念に是非購入ください！



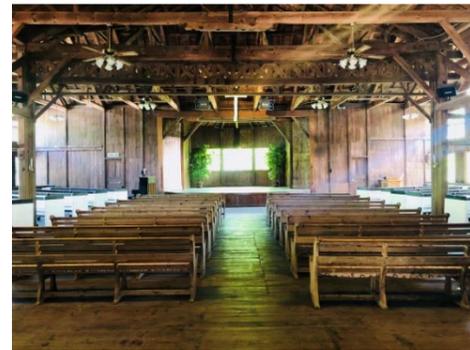
軽井沢ユニオンチャーチ

基本情報

明治30年(1897年)軽井沢合同基督教会として、ユニオンチャーチが設立されました。国籍も教派も問わず誰もが集える教会として造られました。当時は外国人の為に作られたもので日本人の利用はありませんでした。現在でも夏になると大勢の外国人の方が集まり、設立当時の理念を守り続けている教会です。教会そのものは夏期以外は閉まっていますが、日本語学校は通年開校されています。現在の建物は、有名な建築家ウィリアム・ボーリスの設計で改築されています。



入口が解放されていたので式場に入ることができました。窓から日の光が差し込んでとても神聖な感じでした！



外の掲示板には教会の歴史や礼拝の時間、演奏会などのイベントの案内が貼ってありました。時間が取れる方は行ってみるといいと思います。



軽井沢の食べ物



モッツァレラとミニトマトのパン



カレーソーセージ



モカソフト